

## 校長室から感じたままに No 6

今回は、学校での子供たちの様子をお知らせします。

今、お昼の放送で、「先生突撃インタビュー」というのを放送しています。このインタビューの内容は先生たちひとりひとり、違うものになっています。これは放送委員の子供たちが自分で質問の内容を考えたものだからです。そして、先生たちが答えたものについて子供が一つずつ感想を言うのですが、それがなんとも共感に満ちたかわいらしいもので、私はそれに癒されています。

どんな時代になっても自分の言葉で相手に思いを伝えることはとても大切なことです。それには、どんなことも自分なりの考えをもって聞くこと、そして感じたことを自分の言葉で発信すること、それを日常的に行うことが必要だと思います。

授業の中で、いきなりみんなの前で発表といかなくても、担任が「隣同士で話してごらん」「班ごとに話し合ってごらん」「教室は間違ってもいいところだよ」等の声掛けをしたり、書くことで表現したりしているのは、そこにつながってきます。ぜひ家でも子供たちとたくさん話をしてください。

12日の給食から、人参の入っているおかずに各クラス一つずつ「ラッキーニンジン」が入ることになっています。「ラッキーニンジン」は星型をしていて誰のところに入るか、食べる時までわかりません。

大人でも発見したときはとても嬉しいので、子供の嬉しさは想像に難くありません。教室から聞こえてきた拍手からはその喜びが感じられました。明日の放送で名前が発表されるようです。